

議題2 高齢者等実態調査（アンケート調査）について

1 高齢者等実態調査とは

あんジョイプラン 11 策定に伴い、高齢者等を対象としたアンケート調査を実施します。これらのアンケートを実施する目的は、高齢者の実情を把握すること。その結果、安城市が行う施策に関するデータを収集し、意見を政策に反映することです。

2 調査概要

国からの指示で実施するものと安城市が独自で実施するものがあります。すべて令和 7 年 12 月初旬頃に発送を予定しています。

（1）一般対象アンケート

調査名称	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査	若年者調査
対象	65 歳以上で要介護認定を受けていない市民又は、 要支援認定を受けている市民	要介護認定を受け、在宅で暮らしている市民	40 歳から 64 歳までの市民 (第 2 号被保険者)
予定数	認定外：2,000 人 要支援：700 人 (中学校区別無作為)	1,800 人 (中学校区別無作為)	2,000 人 (中学校区別無作為)
厚生労働省 趣旨	要介護状態になる前の高齢者のリスクや、社会参加 状況を把握することで、地域の抱える課題を特定す るための調査。	「介護を必要とする人が、在宅生活を送り続けられ ること」「介護をする人（家族）が、仕事と介護の 両立をしていけること」を調べるための調査。	(市独自) 将来の介護を支える世代の実態と意識を把握し、予 防と支援の施策に活かす」ための調査。
設問数	必須：33 オプション：8 市独自：14	必須：10 オプション：9 市独自：9	市独自：39
設問内容	別紙 1 のとおり	別紙 2 のとおり	別紙 3 のとおり

（2）事業者対象アンケート

調査名称	在宅生活改善調査	居所変更実態調査	介護人材実態調査
対象	施設・居住系以外のケアマネが配置されている事業 所及びそのケアマネ (40 事業所、約 120 人)	施設・居住系サービス事業所 (44 事業所)	施設・居住系サービス、通所・短期系サービス、訪 問系を含むサービス各事業所及び訪問系職員 (167 事業所、約 770 人)
趣旨	「現在の在宅サービス利用では、生活の維持が難し くなっている利用者」の実態を把握し、地域に不足 する介護サービス等を検討するための調査。	過去 1 年間の新規入退去の流れや、退去の理由など を把握することで、住み慣れた住まい等で暮らし続 けるために必要な機能等を検討するための調査。	介護人材の実態を個票で把握することにより、性 別・年齢別・資格有無別等の分析を行い、介護人材 の確保に向けて必要な取組等を検討するための調 査。
設問数 (全必須)	事業所票：3 ケアマネ票：14	事業所票：11	事業所票 (施設系・通所系)：6 事業所票 (訪問系)：5 職員票 (訪問系)：5
設問内容	別紙 4 のとおり	別紙 5 のとおり	別紙 6 のとおり